



はまぐり支部会報

2018年 9月 NO. 297号

事務局 〒511-0112
 桑名市多度町福永 12 番地
 近藤 茂樹
 TEL&FAX 0594-48-3020
 携帯 090-5037-5895

暑さを最上級で表現する言葉に甚暑という季語があるそうですが、はなはだ暑いという事らしいです。今年の夏はどんな季語でも追いつかない暑さが続く中、逆走する台風が来てみたりと地球規模の環境変化が原因しているのは間違いありませんね。

どなたか聞いたか忘れましたが「暑さ寒さを気にしていたら良い写真は撮れないよ」と、全くその通りとは思いますが灼熱の炎天下カメラを片手にバッグを背負って出かける気には中々なれませんね。

桑名の石取祭では焼けた舗装の上を暑さを忘れたかのようにシャッターを切る皆さんの意気込みには感服いたしました。私も頑張りはしましたが良い写真は撮れませんでした。まあ熱中症にならなかったのが救いでした。

これまでに日本各地で予想もしない豪雨での惨状を連日のように報道されていましたが、私たちの住む地域は幸い何事もなく済んでいます。しかしいつ災害に見舞われるかも知れません他人ごとではありませんね。自然のなす力にはあまりにも無力な私達ではありますが乗り越え復活する力があります。被災地の皆さんには頑張れという他はありませんね。

やっと最近普通に帰ったようなお天気もちらほらあり、どこか秋めいてきた気もしますね。

お天気はどうなるかは判りませんが今月も撮影会等の支部活動を予定しています。後半は5支部合同写真コンテスト公開審査もあります。会員皆様には支部行事予定の確認頂き、できる限りご参加頂ければ企画した甲斐もあります。また絶景撮影地情報、祭りイベント情報等をお持ちの方は支部会員に限りでできるだけ開示して頂きますと助かります。マンネリ化傾向ぎみの行事もある中、わくわくする気持ちの高ぶりを感じる撮影対象を探し続けるのは写真人のあるべき姿です。会員皆さんが行って良かったと思える撮影会にできれば幸いです。

【会員連絡】

■全日写連支部対抗戦 2018 応募協力ありがとうございました。

応募者 16 名 24 点の作品を応募していただきました。

■5 支部合同写真コンテスト テーマ『音』です。

公開審査 9 月 22 日 (土) PM: 13:15 場所 なやプラザ 3 階大音楽室の予定です。

当日は応募作品を支部でまとめてから持参しますが、会員さんは他に予定を入れずご出席下さい。

9 月例会に作品持参ください。応募票のない方は例会時に持参いたしますので利用ください。

■桑名市文化協会美術部門「桑名市民芸術文化祭」11 月 23 日～25 日(金～日) くわなメディアライヴ

本年度出品頂く会員さんは下記の方を予定しています。会場当番もお願いする予定です。

蓮本和雄 水谷純司 笹野偉 平野洋一 久納映子 小島陽三 佐藤香代 谷内浩の各氏です。

年明け早々の「新春六華苑祭」写真部門は桑名支部さんが担当で当支部の出展はありません。

■2019 年第 20 回支部写真展は来年 3 月 22 日(金)～24 日(日)の 3 日間を予定しています。

会場は多度ふるさと文学館 2 階展示ギャラリー使用を予約申請中

今回は 20 回目記念の写真展になります。特別な企画を追加できればと思案中ですが、皆さんのアイデアやご意見を反映したものにしたいと思いますので宜しくお願いします。

例会、研究会日/作品部門、審査講師予定

桑名市大山田コミプラにて例会は土曜日の午後 6 時～9 時 30 分

9 月例会	8 日/第 2 土曜日	一般の部	審査講師	近藤茂樹 県本部委員
9 月研究会	22 日/第 4 土曜日	当日昼間の 5 支部合同コンテストの結果と経過説明等		会員のみ
10 月例会	13 日/第 2 土曜日	一般の部とネイチャーの部	審査講師	坂尾富司 県本部委員長
11 月例会	10 日/第 2 土曜日	一般の部とネイチャーの部	審査講師	戸田英義 中部本部参与

※講師は変更もあります。ネイチャーは規定人数、点数が不足の場合一般の部に繰り入れることもあります。

9 月の支部撮影会等案内 日程、計画は予告なく変更する場合がありますが必ず会員さんには連絡します。

【1】9 月 9 日(日) : 寒水の掛簾撮影会(郡上市明宝地区白山神社)

寒水公民館での衣装着替え、化粧準備は午前 10 時半頃です。白山神社に向けて行列出発は 13:30 頃
 集合場所/時間 / 多度ピアゴ駐車場 当日午前 7 時頃出発予定。





- 【2】9月11日(火) : **小松基地航空祭事前飛行訓練撮影**(天候等により変更中止有)
F15/12機 F4,F2/4機の機動飛行 ファーストフライト8:30~ ナイトフライト17:00~
集合場所/時間 / 多度ピアゴ駐車場 当日午前5時頃出発予定。
- 【3】9月15日(土) : **フォトフェスタ志摩2018海女の撮影会** 参加料500円各自受付で支払い
集合場所/時間 / 星川バローP 午前6時30分に集合してください。
- 【4】9月22日(土) : 5支部合同写真コンテスト公開審査なやプラザ会場
集合場所/時間 / 星川バロー駐車場 お昼12時頃集合し車乗り合わせて行きます。

【8月例会成績】審査講評:牛場和美中部本部委員以下敬称略

出席者 23人
出品者 19人
出品数 90点

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	自由 部門 (一 般の 部)	8月 例会 成績
次点	近藤	佐藤	谷内	川村	伴平	羽根	羽根	笹野	久納		
	桑原	祐香	浩代	春代	蔵和	俊夫	偉	映子	陽三		
	澄江										

1席



2席



1席: 小島陽三「夏祭りの日」……桑名の石取祭の作品。地元では有名な昭和レトロな店の軒先を舞台にした。店の隣の自販機へ中老さんが暑さをしのぐ飲み物を物色している姿が特に印象的。全体的にトリミングは必要。

2席: 久納映子「盛夏」……背景の雲と空の色が夏らしさを演出してモデルの女性を引き立てている。もう少し下の部分があれば入れた方が安定する。

3席: 笹野偉「暑い!眠い!」……石取祭での一コマ。暑い中での祭りは子供には大変なこと。母親の扇子が日陰を作り安心しきった表情で眠っている二人にレンズを向けたのが成功しました。

4席: 羽根俊夫「まいった」……泥田での若者の真剣な表情をうまく切り取った。あえてモノクロで仕上げたことがこの作品の場合成功した。全体にもう少しコントラストを上げた方が良い。

5席: 羽根和子「夕暮れ」……二人の子どもが鉄橋を渡る電車に何か言っているような構図。夕暮れ時の雰囲気がよく表現されている。よくある構図だけに作品にするのが難しい被写体でもある。

3席



4席



5席



【9月以降の県行事・コンテスト・写真展等の案内】

- 各情報は2018,7.8月刊誌フォトアサヒに掲載案内されています
- フォトフェスタ志摩海女の撮影会コンテスト 応募締切 10月9日(火)必着
 - 第25回全日本シニア写真コンテスト 応募締切 9月25日(火)
 - 第79回国際写真サロン 応募締切 10月31日(水)必着
 - 第43回四日市支部写真展 10月26日(金)~28日(日) 四日市文化会館展示棟1階
 - フォトサークル東芝写楽会写真展 9月14日~16日 朝日町ふれあいの里1階ロビー
 - フォト川越秋の写真展 9月14日~16日 川越町あいあいセンター2階展示ホール
- ※9月16日上記の写真展見学。見学希望者は星川バロー午前9時30分集合してください。
また見学後、北勢線沿線の彼岸花の撮影をしながら帰えろうか思います。
- 【9月例会】 9月8日(土)PM6:00より
講師は近藤茂樹本部委員の予定です。一般の部のみで審査講評をします。
※今年は城端むぎや祭り(15.16日)には残念ですが行きません。フォトフェスタ志摩撮影会の翌日で遠方でもあり支部での撮影会は取り止めます。個々に行かれる方はその限りではありません。

